

2009年11月に96歳で亡くなった俳優の森繁久彌さんは、大変気配りのできる人だったそうです。  
ある時、森繁さんは、目の不自由な子どもたちが通う学校を訪問しました。  
そこで野口雨情の作詞した「七つの子」を歌いはじめました。

からす なぜなくの  
からすは山に  
かわいい七つの子があるからよ  
かわいい かわいいと  
からすはなくの  
かわいい かわいいと  
なくんだよ  
山の古巣へ  
行ってみてごらん  
・・・・・・・・

ここまでできた時に歌うのをパタッとやめました。周囲の人はドキッとして「歌詞を忘れたのでは…」と心配していました。

すると一呼吸した森繁さんは「まるい顔した いい子だよ」と歌ったそうです。  
(原作は、まるい眼をしたいい子だよ)

その場にいる目の不自由な子どもたちを思いやって、即座に歌詞を変えたのです。

日頃、私たちは、何げなく使っている言葉の中に相手の気持ちを理解せず、深く傷つけるような言葉を投げつけていることがあります。

たった一言で、愛しあったり、別れたり、感謝したり、けんかをしたりすることも多いと思います。

ときには、その一言で命さえ奪うこともあります。

携帯での「メール会話」が多い今日ですが、相手のことを思いやり、人間関係をよくしていく基本は、やはり「対面会話」による気配りであると言えるのではないのでしょうか…。

そして、言葉には温度があり、香りがあり、味があり、重みがあるということも考えてみたいものです。

「命」を奪うことも救うこともある言葉の大切さをみんなで考えてみよう!



ありがとうございます  
ございませう

次の方々からご厚志をいただきました。心からお礼申し上げます。  
(順不同 敬称略)

まごころ銀行へ

■個人

○杉野昭正 (国安)

○近藤勝美 (国安)

○故田口重貞 (国安)

○故鎌倉日出夫 (喜多台)

○玉津小学校

○紅葉ASC第七回歌謡祭

○カラオケ喫茶チャオ友の会

○(株)こっこー

○高砂演歌クラブ

○中川さくら保育園保護者会

■各種団体

12月21日(水)～31日(土)は  
年末の交通安全県民運動

■スローガン

ゆずりあい 無事故で年末 <sup>えがお</sup> 愛顔で年始

■運動の重点

- 高齢者の交通事故防止
- 飲酒運転の根絶
- 夕暮れ時と夜間の交通事故防止



ウィンターボランティア・  
キャンペーン2011

「愛と心のネットワークづくり」を推進するため、期間中はさまざまなボランティアを募集します。ボランティアイベントブックや愛媛ボランティアネットに情報を掲載していますので、できることからボランティアを始めてみませんか。

■キャンペーン期間

12月1日(木)～1月31日(火)

■問合せ

西条市社会福祉協議会 ボランティアセンター

○本所 (ほほえみプラザ内)

TEL0898-64-2600

○西条支所 (もてこい元気館内)

TEL0897-53-0873

○愛媛ボランティアネット

http://nv.pref.ehime.jp/

街路灯が寄贈されました

四国電力(株)西条営業所からLED照明などの街路灯23灯が寄贈されることになり、10月25日に市長へ目録が手渡されました。

この街路灯寄贈は「よんでんグループふれあい旬間」事業の一環として、明るいまちづくりに貢献するために、平成4年から毎年行われており、今年度で合計725灯寄贈されています。

